

# キラリと光る レ・コードなまち ○団体・サークル紹介○

今月号は、漢字検定を通して子どもたちの「やる気」を育む「新冠漢字の会」を紹介します。

## 【プロフィール】

新冠漢字の会は、日本漢字能力検定協会が実施する漢字能力検定（漢検）を町内の会場で開けるように、協会との連絡調整や会計処理、会場準備や試験官など試験運営全般を行うサークルです。

設立の経緯は「漢検を通して新冠の子どもたちの勉強のやる気を引き出したい」という町内の小学校へ赴任してきた先生の熱意により、保護者やPTA、レ・コード館職員などが集まり、ボランティアサークルを立ち上げたのが始まりです。

活動が7年目となる中、最近は親子での参加も増え、2月の試験には70名を超える受験者が集まりました。これも、周知や受付業務など多くの方々にご協力いただいているおかげだと考えております。

漢検は、単に漢字を「読む」「書く」という知識量を測るだけではなく、漢字の意味を理解し適切に使うための運用能力も測られる漢字の技能検定で、小学校低学年から高齢者までの幅広い年齢層の方々に受験していただいています。

サークルの活動は、検定の運営という地味なものですが、子どもたちの試験に取り組む真剣な表情や、さらに上級レベルに挑戦しようという「やる気」を応援するため、これからも活動を続けていきたいと思えます。



2月5日に開催した漢検の試験会場の様子

## 【検定試験の開催について】

漢検は、レ・コード館の研修室などを会場に、例年、7月と2月の年2回開催しています。

## 【受験者の募集について】

検定の申し込みについて、小中学生には各学校を通じて案内文を配布します。一般の方や町外者の方については、公共施設に掲示するポスターをご覧ください。

会では、教育委員会の検定料半額助成制度（町内小中学生対象）の委任申請も行っております。試験の詳細、申し込み方法などのお問い合わせは事務局までご連絡ください。（問い合わせ先：漢字の会事務局：上村 090・9528・5271）

## 小竹町長の動静：3月分

3月●1日、委嘱状交付、国保運営協議会●2日、日高中部広域連合議会定例会、日高中部衛生施設組協議会定例会、日高中部消防組協議会定例会（新ひだか町）●4日、新年度予算記者発表●9日、第1回定例会（～17日まで）●11日、日高軽種馬農業協同組合総代会（新ひだか町）●18日、国保連合会通常総会（札幌市）●23日、北海道市

町村振興協会評議委員会（札幌市）●24日、認定こども園ド・レ・ミ修了証書授与式●25日、新冠町畜産クラスター協議会総会●29日、サラブレッド壁画完成セレモニー、日高圏域地域医療構想調整会議（浦河町）●30日、新冠地区林野火災予消防対策協議会、北海道重症心身障害児を守る会からの要望書の回答●31日、退職辞令交付式

## 人のうごき

（平成28年3月末現在）

人口	5,676人	（前月比 - 37人）
男	2,761人	（前月比 - 16人）
女	2,915人	（前月比 - 21人）
世帯	2,719世帯	（前月比 + 1世帯）